

株式会社 エコート技研

SDGsの取組

取組・活動内容	<p>株式会社エコート技研は、上水道施設の防水・防食工事、及び 橋・トンネルの改修・耐震補強工事を主軸事業として社会インフラ構造物の維持と機能性の向上のため、従業員一丸となって日々 仕事に取り組んでいます。</p> <p>尚、SDGs に該当する重点的な取り組みとしては、以下の3点となります。</p> <p>①自主的に伸び伸びと仕事ができる雰囲気づくりと合わせて、社員一人一人の自己啓発と能力向上のため資格取得支援制度の充実を進め、ひいてはそれに伴う労働生産性の向上による社会経済活動の向上に貢献したいと考えております。</p> <p>②有給取得・年間休日数の増加等と合わせて、福利厚生施設利用促進制度の充実等 社員のワークライフバランスの向上とそれに伴うその家族の生活の質の向上に努めております。</p> <p>又、建設業界では未だ少ない女性施工管理者の雇用を促進したいと考えております。</p> <p>③営業車にはハイブリッド車の導入を順次進めてることにより、気候変動に対する影響の軽減に努めております。</p>		
	目指すゴール	取組・活動内容とゴールとの関係	目標
	経済 8、4	社員の資格取得促進によるキャリア形成に支援 及び それに伴う労働生産性の向上	<p>資格取得費用 負担制度の充実 及び それに伴う 資格取得支援制度の利用者の向上</p> <p><u>2名 (2020年) ⇒</u> <u>10名 (2024年)</u></p>
	社会 5、8、10	<p>①女性 施工管理者の採用及び増員</p> <p>②有給休暇取得促進に伴う社員のワークライフバランスの充実</p>	<p>①女性 施工管理者の採用 <u>0名 (2020年度) ⇒</u> <u>1名以上 (2024年度)</u></p> <p>②有給休暇取得日数の促進 <u>5日 (2020年度) ⇒</u> <u>10日以上 (2023年度)</u></p>
環境 13	社用車におけるハイブリッド車の導入率の向上による気候変動対策への貢献	<p>営業車におけるハイブリッド車の導入割合増</p> <p><u>65% (2021年) ⇒90% (2025年)</u></p>	